乾側小学校について

1 趣旨等について

教育委員会では、乾側小学校の耐震対策として、現校舎(玄関・給食室を除く)を解体し、跡地に軽量鉄骨校舎を整備する経費を、令和元年12月市議会に補正予算案(2億2,193万円)として提案しましたが、可決されず、市議会から先行再編も視野に入れて再検討するよう求められました。

このため、乾側小学校の今後について検討するため、小学校児童保護者及び未就学児保護者を対象に乾側小学校に関するアンケート調査を実施いたしました。

アンケート調査結果では、小学校児童保護者の23%が、引き続き耐震対策を行ってほしいと要望されましたが、児童保護者の69%、未就学児保護者の93%、合計81%の保護者が他校への先行再編を要望されました。

教育委員会では、アンケート調査結果などを基に検討を重ね、今後の乾側小学校に関する方針を次のとおり定めることとします。

2 教育委員会の方針について

教育委員会の方針(案)

令和3年度(令和3年4月から)を目標に、乾側小学校を他校に先行再編します。

ただし、再編先の学校については有終西小学校又は下庄小学校とし、今後、小学校児 童保護者及び未就学児保護者、乾側地区区長会等と協議して決定することとします。

3 アンケート調査結果について

アンケート調査結果は、別冊「乾側小学校に関するアンケート調査結果」のとおり

4 先行再編スケジュール案について

今後の乾側小学校に関する先行再編のスケジュール案は別紙1のとおりとします。

教育委員会では、令和2年2月10日(月)に未就学児保護者説明会を、2月12日(水)に小学校児童保護者説明会を開催し、令和3年度を目標として、乾側小学校を他校に先行再編することについて、それぞれの説明会で同意を得ました。今後は、各行政区の説明会を開催し、最終的に乾側地区区長会から先行再編の同意を得ることを目指します。

(別紙1) 乾側小学校先行再編スケジュール案

(万寸亦以 「 / 早乙(円) 7)					ルネ	•]
 項 目	令和元年度			令和2年度									令和(3年度			
項 目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
教育委員会事務局	2月定 教育 (2/28	委員会	教育 委員		総 会 会 会 人	6月 議 報告		月補	月又は12 議会 正予算 案			12月 議会 報告	会議	委員 案	3月 議会 議案	令和3年度(全 報	
乾側地区区長会· 地区住民	(2/	長会 [説明意見						編協議				条例(学校)の一部記	I .		和3年4月)から] = -
小学校児童保護者· 未就学児保護者	未就保證 説明会 (2/10)		¥47	<u>#</u>		6		/				保る協議			PTA 統合	学材再編(
乾側小学校・児童	/ 児童保 説明 (2/1	護者 会 2)	教育委員会方針決定 	先行再編決定		6月議会		_[学校間	引児童交	流·閉校·	事業協議			閉校式	今和3年度(令和3年4月)から学杉再編(有終西小又は下庄小学杉)	
学校再編準備委員会			委員設置									業•PTA統 月品補助等				日 小学校)	

乾側小学校に関するアンケート調査結果

1 趣 旨

教育委員会では、乾側小学校の耐震対策として、現校舎(玄関・給食室を除く)を解体し、跡地に軽量鉄骨校舎を整備する経費を、令和元年12月市議会に補正予算案(2億2,193万円)として提案いたしましたが、可決されず、市議会から先行再編も視野に入れて再検討するよう求められました。

このため、乾側小学校の今後について検討するための資料として、保護者のご意見を伺いたく、乾側小学校に関するアンケート調査を実施いたします。

- 2 件 名 乾側小学校に関するアンケート調査
- 4 対象者 乾側小学校児童保護者及び乾側地区内の未就学児保護者 (※令和2年1月1日に乾側地区内に住民票がある保護者を対象)

区分	未就学児・児童数	調査世帯数
小学校児童保護者	16人	13世帯
未就学児保護者	2 3 人	1 4 世帯
合 計	39人	27世帯

5 回収率 100% (合計27世帯)

児 童 保 護 者 回収率100% (13世帯) 未就学児保護者 回収率100% (14世帯)

- 6 内 容 別紙アンケート用紙のとおり
- 7 調査結果 別紙アンケート調査結果のとおり

乾側小学校に関するアンケート調査

教育委員会では、乾側小学校の耐震対策として、現校舎(玄関・給食室を除く)を解体 し、跡地に軽量鉄骨校舎を整備する経費を、令和元年12月市議会に補正予算案 (2億2,193万円)として提案いたしましたが、可決されず、市議会から先行再編も 視野に入れて再検討するよう求められました。

このため、乾側小学校の今後について検討するための資料として、保護者の皆さまのご 意見を伺いたいと考えています。

本アンケートの回答内容につきましては、個人が特定されないようにいたしますので、 ご協力いただきますようお願い申し上げます。

問1 あなたの年齢と性別について、当てはまるものに〇をつけてください。

【年齢】 10代 20代 30代 40代 50代 60代以上

【性別】 男性 女性

問2 12月市議会の結果を受け、今後、乾側小学校をどのようにしていくとよいと考えますか。(子どもたちのためにどうあるべきかについて、お書きください。)

アンケート用紙は、2月5日 (水) $\sim 7日$ (金) の午後6時 ~ 8 時の間に、教育総務課職員が直接ご自宅に訪問して回収いたします。ご協力ありがとうございました。

お問い合わせ先:大野市教育委員会事務局教育総務課(大野市役所 2階25番窓口)

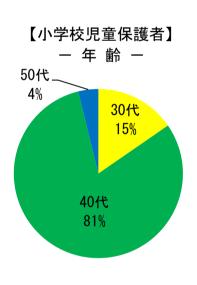
電話:66-1111(内線2801·2802) FAX:69-9110

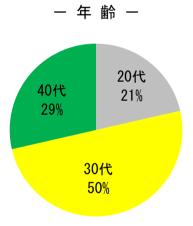
乾側小学校に関するアンケート調査結果

問1 あなたの年齢と性別について、当てはまるものに〇をつけてください。

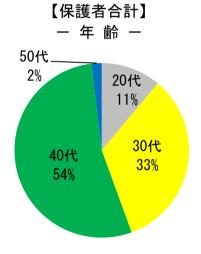
区	分	年 齢 性 別								
	73	20代	30代	40代	50代	合計	男性	女性	無回答	合計
小 学 校 児 童 保 護 者 (全13世帯)	回答数		2	10. 5	0.5	13	7	4	2	13
	比 率		15%	81%	4%	100%	54%	31%	15%	100%
未 就 学 児 保 護 者 (全14世帯)	回答数	3	7	4		14	11. 5	2. 5		14
	比 率	21%	50%	29%		100%	82%	18%		100%
合 計 (全27世帯)	回答数	3	9	14. 5	0. 5	27	18. 5	6. 5	2	27
	比 率	11%	33%	54%	2%	100%	69%	24%	7%	100%

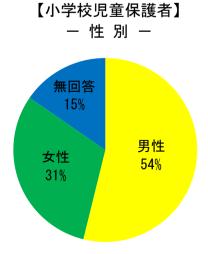
(※夫婦(2人)で回答された世帯は、1人0.5人で集計 単位:人)

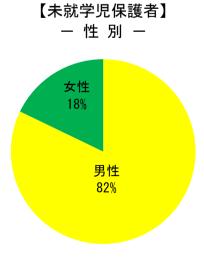


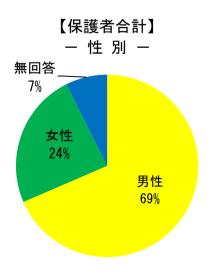


【未就学児保護者】





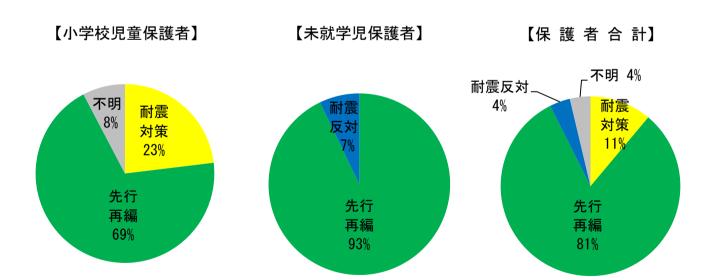




<u>問2 今後、乾側小学校をどのようにしていくとよいと考えますか。</u> <u>(子どもたちのためにどうあるべきかについて、お書きください。)</u>

区	分	耐震対策を 行ってほし い	先行再編を してほしい	耐震対策に 反対	不明	合 計
小 学 校 児童保護者 (全13世帯)	回答数	3	9		1	13
	比率	23%	69%		8%	100%
未 就 学 児 保 護 者 (全14世帯)	回答数		13	1		14
	比率		93%	7%		100%
合 計 (全27世帯)	回答数	3	22	1	1	27
	比率	11%	81%	4%	4%	100%

(単位:世帯)



【乾側小学校児童保護者】

区分

保護者からのご意見の要旨

- ・子供達は、今のまま学校に行きたいと言っています。何年か前に耐震対策を何故やらなかったのでしょうか?そうすれば蕨生小学校に通わなくても良かったと思います。
- ・乾側小学校の児童のために、3月補正予算で乾側小校舎の耐震について再度要請して下さい。耐震ができないのであれば、速やかに乾側小校舎に戻して下さい。
- ・当初より、耐震措置と蕨生小移動はセットでした。耐震ができないのであれば、速やかに乾側小校舎に戻し、限られた予算内で措置を講じて下さい。
- ・乾側の保護者と未就学児保護者は、昨年度、一昨年度、大変な思いをして市の方針に沿うという結論を出しました。市全体の再編ビジョンを示して下さい。(乾側小だけが、在学中に2回も統廃合を経験するという可能性はありませんか?市が方針を示すまでは、今の乾側小を守ることを最優先にして下さい。
- ・先行再編と耐震の話は、全く別のものとして考えて下さい。再編計画は3年以上の計画をもってきちんと 予算どりをして行って下さい。8月に決めて、4月に統廃合などという案は、子供も保護者も困ります。

耐震対策

- ・市の緩い越境入学のルールが、小規模校とその児童・保護者にのみ不利益に働いている面を是正して下さい。一方的に児童が流出する仕組みをやめ、特認校化して小規模校の良さ、人材の多様さを市として確保する政策をとるよう希望します。
- ・統廃合、再編、特認校化については、真面目に地元で子供を通わせている在校生保護者の意見を優先して 下さい。
- ・雨乞い踊り、醍醐寺小との交流など、地元の文化継承機関としての学校の機能を大切にして下さい。
- 早期統合の要望書の提出によって、乾側が二つ三つと意見が分かれて、仲の良かった頃には戻れなくなっています。
- ・前に進む時期だとは思いますが、意見をまとめて提出した耐震要望が駄目になったことが納得がいきません。保護者・地区・区長会と順序をもって提出されているのですが、地区の意見が固まってないとの評価に納得がいきません。
- ・何回も保護者が集まり、市の方針に任せると意見が決まったのですが、結果的には何も市の方から、提案もなく統合の白紙状態で終わっています。
- ・現在も子供達は時間をかけて、通っていますが負担は大きいと思います。
- ・この様な状態では、保護者の意見が三度分かれ、乾側が駄目になりそうです。
- ・令和3年4月から有終西小学校へ統合するのが良いと思います。統合の場合、現在乾側小学校に通っている児童全員を同じ小学校へ通わせてほしいです。乾側小学校へ戻れると信じて旧蕨生小学校まで通い、結局戻れなくなった乾側小学校の児童がかわいそうすぎると思います。
- ・生徒が少なすぎるので、統合してほしいです。
- ・一昨年に出た「下庄への乾側統合案」は、大多数が賛成はしたものの、翌年に実行となり、あまりにも急ぎすぎたため、反対する人が増えたという結果でした。あれから、2年が経ち、耐震対策も通らない今、西校への先行再編が良いのではないでしょうか。
- ・保護者の意見を聞く事も重要だが、ある程度の道すじは市から示してもらわないと、話がまとまらず、子供達がいつまでも先が見えずかわいそうです。
- ・下庄小または西小へ統合する。分裂させると在校生がバラバラになりかわいそうです。

先行再編

- ・先行再編すべきだと考えています。
- ・保護者や未就学児の保護者・地区の区長・教育委員会と話し合いを重ねてきて、やっとのことで簡易校舎を建てる計画までいったのに、市議会であっさりと、この案を消されてしまったことには絶望しました。
- ・説明会に市議会の議員、何名かは顔を出してきちっと乾側の人達に説明をするべきだと思います。それを 終えたら子供達のために、どの学校と統合していったらいいのでしょうか・・・
- ・地域の子供達がバラバラに小学校に通っている現状を見ると早急に合併してほしいです。
- ・地元の小学校がなくなるのは確かに淋しいが、近所にさえ遊ぶ友達がいない、できにくい環境はやはり心配になります。
- ・軽量鉄骨校舎については、再編を考えると無駄な経費になると思いますので反対です。 1 年かけて先行再編の方針を出してほしいです。
- ・西校か下庄に統合した方が良いと思います。 1 学年が 1 人では、何を学ぶにしても協調性や競争心に欠け てしまうと思います。
- ・本来なら、単学年でする授業を全校でしたりすることについて、特に高学年は、本来の学年の内容を修得できているのか少し不安です。

不明

- ・保護者の意見を一人一人聞きたいって、今頃ですか、遅すぎないでしょうか。子供達は、移転して毎日過ごしているのに・・・。
- ・「解体」と聞かされた時から、可決されないと思っていました。10数人のために、今頃、新校舎なんて 可決するわけがないです。子供達、先生方を振り回さないで下さい。

【 未就学児保護者】

区分

保護者からのご意見の要旨

- ・早期に近隣の小学校に統合すべきと考えます。
- ・多額の予算を使って、乾側小学校を耐震補強して存続させていくためには、客観的な必要性がないといけないと思いますが、現時点での乾側小学校の児童数やこれからの児童予定数を考えれば、耐震補強して乾側小学校を存続させる必要性は乏しいと思います。
- ・乾側小学校の児童数がネックになって、乾側地区から近隣の小学校に通学させるために転居している世帯が増えています。この現状を踏まえれば、乾側小学校を残すということが、乾側地区の住民減少にもつながっており、乾側地区のためになっていません。
- ・児童数が少ない学校には少人数教育の良さがあると思いますが、それにも限度があると思います。複式学級でも単式学級になる人数を超えていなかったり、 $4\sim5$ 人程度だったりでは、1クラス20人程度いる学校に比べて集団行動の経験やいろんな友達と関わる機会などが限りなく少なくなると思います。まして、その環境が6年続くとなればなおさらです。子供達の教育環境という面からも早期に統合すべきと考えます。
- ・大切なことは、スクールバス等を利用して乾側地区からでも安心して近隣の小学校に通学できる体制を作ることだと考えます。
- ・教育委員会は、地域で話し合って意見をまとめるようにとのことだが、在校生側と未就園児側の保護者との間における意見の乖離は明らかで、地域が修復できないほど分断されています。この現状下で何を話し合えるのでしょうか?筆頭になって指揮を執るのが、教育委員会の役目・責務ではないでしょうか?
- ・学校再編の話し合い以降、在校生の兄弟姉妹以外で新たに乾側小学校へ入学した児童は一人もいないで す。未就学児の親は誰も乾側小学校を選んでいない現状を深刻だと思わないのでしょうか?
- ・乾側地区の子供達が安定した教育生活を送れるように、一刻も早く他校への統合か先行再編計画を進めてほしいです。
- ・西校か下庄へ選択可能にして乾側小学校は両校へ統合します。
- ・自分の子が入学する時は、少しでも大人数の小学校に入学させたいと思っています。少しでも早く再編を して落ち着いている環境を作ってほしいです。
- ・今後、小学校再編をしていくと良いと考えます。
- ・1クラス2、3人の状態で人間関係の部分はどう育っていくのでしょうか。今後、小学校で気の合う友達を見つけ、身体を動かす心地よさ、苦手なことにも諦めずチャレンジしようとすること、試したり工夫したりしようとすることも友達がいてこそ出来ると思います。
- ・これから減っていくと予想される中、自分の子を乾側小学校に入学させたいとは思いません。今の現状が 変わらないならば、必ず他校へ行く予定です。
- ・整備せず、先行再編の案でいいと思います。
- ・少人数に対し、2億という金額はちょっと大きすぎると思います。体育館などにして地域の人達やスポーツができる環境を増やしたり、どこか違う形で2億というお金を使ってほしいです。
- ・子供の人数も減少し、1学年に1人だけになる子も出てくるため、多くの同じ歳の子達と一緒に学び、協調性、向上心を身につけてほしいので再編した方が良いと考えます。
- 4月からでも統廃合するべきです。
- ・下庄小学校と統合すれば良いと思います。子供が小学生になる時に乾側が残っていても乾側小には入れません。 (入れたくない。) 統合に向けて、道路を整備すると、乾側地区の人も下庄に統合するのを前向きに考えると思います。
- ・今のままだと同級生も少なくなるため、人数が集まる学校にいた方が子供には良いと考えます。よって、 乾側小学校は再編した方が良いと思います。
- ・廃校にするべきです。先行再編するべきです。
- ・未就学児の親のほとんどが、乾側小学校への入学を希望していません。
- ・乾側地区で行われた統廃合アンケートでも、ほとんどの地区民が合併に賛成しています。
- ・子供(就学児)の中でも、同性の友達がいないので寂しいという声があります。
- ・合併又は廃校(現校舎の再利用)に向けて検討していただきたい。
- ・再編することを望みます。 (大野市の再編計画とは別に)
- ・未就学児は入学する学校を選ぶ権利が欲しいです。現在の教育(こども園、同学年20人)よりも人数が少ない環境がふさわしいとは考えられません。

耐震 反対

・子供が少なくなる中で建てる価値はあるのでしょうか。仮に建てたとして、その後、何かに利用できるのでしょうか。そのお金で子供のために学校じゃなく、違うものに使えるのではないでしょうか。

先行再

編